



キッツが東亜バルブエンジニアリング<6466>株式の大量保有報告書を提出



東亜バルブエンジニアリング<6466>について、キッツが2月17日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

提出理由は「政策投資」によるもの。

報告書によると、キッツの東亜バルブエンジニアリング株式保有比率は、11.28%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2016年2月12日。